

平成 27 年 3 月 3 日

## 情報セキュリティ監査実施報告書

この情報セキュリティ監査実施報告書は、平成 26 年度に実施した戸田市情報セキュリティ監査支援業務委託の業務のうち情報セキュリティ内部監査（以下「内部監査」という。）及び情報セキュリティ外部監査（以下「外部監査」という。）の実施結果を報告するものである。

株式会社 JMC リスクソリューションズ（以下「弊社」という。）は、戸田市が平成 26 年 7 月 7 日から平成 26 年 7 月 11 日までの期間において 20 所属を対象に実施された内部監査に立会い、被監査部門及び内部監査員に対し助言を行った。また、弊社は 3 システムを対象に外部監査を行った。

それぞれの結果は下記のとおりである。

### 記

#### 1 内部監査の総評

戸田市では、平成 17 年度から内部監査を開始し今年度で 10 年目を迎える。情報セキュリティ対策の取り組みを全庁的に浸透させるため、3 年で全ての所属を一巡させており、今年度は 4 巡目の初年度に当たる。

平成 26 年度の内部監査は、成熟度レベル評価を活用した情報セキュリティ対策レベルの可視化を継承し、対策レベル及び対策優先度レベルを数値設定した。その効果として、内部監査被監査部門の現状の対策レベルと市全体の対策レベルが数値で測定可能となる点に併せて、対策優先度レベルを設定したことで情報セキュリティ対策強化の重点ポイントが可視化できる点が挙げられる。

また、従前の課題であった、被監査部門の取り組みがどのレベルまで実施していれば適切であると判断して良いのか、という内部監査員の疑問に対し合格とする対策レベルを明確にした事で、監査員による判断のバラ付きを減らすための改良も加えられた。

#### 2 対策レベルの結果について

次頁に示す内部監査判定基準に基づく市全体の対策レベル平均は、3.01 であった。

よって、合格水準である 3.00 を 3 年連続で維持している。

（参考値：平成 24 年度 3.01、平成 25 年度 3.02）

情報セキュリティ対策の特性として、レベルの低下は許されず、且つレベルの向上には地道な活動の継続と職員の意識向上が求められる。そういった背景から 3 年連続で合格水準を維持していることは評価できる。

「内部監査の判定基準」

評価	成熟度判定	分類基準
適合 「○」	レベル 4 (Good Point)	レベル 3 の状態が継続的に続けられており、積極的な改善活動がなされている。
	レベル 3	情報セキュリティポリシー等の基準を満たしており、標準的な対策が実践されている。
不適合 「×」	レベル 2	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、属人的な対策であるため、改善の余地がある。
	レベル 1	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、場当たりの対策であるため、改善必要である。
	レベル 0	情報セキュリティポリシー等の基準が適用されていない。又は認識されていない。

### 3 外部監査の総評

平成 26 年度の外部監査は、システムのセキュリティ確保に必要な技術的対策を重点に実施した。

その結果、単独のシステムの結果ではなく 3 システム全体として捉えた場合、目標値である 3.00 をクリアした項目は 5 項目（全体の 38.4%）と課題を残す結果となったが、フォローアップ監査にて、それらの課題が一部のシステム改修等を除き改善されていることが確認できた。

課題の背景として、システム管理者及びシステム担当者の情報セキュリティ対策に関する理解の深さが不足している点も要因のひとつとして考えられる。特に技術的な対策は専門性が高く、職員の経験や専門的な技能の習得が必須となる。

### 4 今後の取り組みについて

内部監査の特性と外部監査の利点を有効に活用し、市の情報セキュリティ対策を効果的に評価する取り組みが望まれる。

特にシステムの技術的な対策は、外部監査でのフォローアップを徹底し、課題の早期発見と改善の両面から推進していく必要がある。

以 上